

京都府北部福祉人材確保・定着戦略会議の概要

1 目 的

京都府北部地域は、府内の中でも高齢化率が高く、福祉サービスのニーズが高くなっており、サービスを支える福祉人材の養成・確保が喫緊の課題となっている。このため、府北部地域全体で福祉人材を養成する『京都府北部福祉人材養成システム』の構築に取り組んでいる。

本システムを、行政、福祉・医療関係団体、職能団体等の関係機関が一体となって推進していくことを目的に「京都府北部福祉人材確保・定着戦略会議」を設置する。

- (1) 『京都府北部福祉人材養成システム』の構築と推進に関する事
- (2) 府北部地域における福祉人材の養成・確保・定着のための取組に関する事
- (3) 府北部福祉フィールドワーク（大学実習等誘致）事業に関する事
- (4) 多様な人材の福祉業界へ参入を促す取組（参入環境整備支援・就職支援）に関する事
- (5) その他、この会議の目的に沿った事業に関する事

2 参画団体

学識経験者、北部7市町、公共職業安定所等就職支援機関、介護・福祉関係団体、医療関係団体、設置・運営団体、府教委、京都府

3 開催日程 … 年2回程度開催

4 令和3年度の到達目標

介護福祉士養成校（舞鶴市・平成27年度に開設）、現任者研修の実施（福知山市・平成27年度）、総合実習センター（宮津市・平成29年度に開設）を、京都府北部地域における人材養成の拠点として整備するとともに、これらの拠点を核として関係機関が連携しながら府北部地域全体で福祉人材を養成することを目的に運営しているところである（京都府北部福祉人材養成システム）。

それぞれの機関が果たすべき役割を確認し、情報共有を行うとともに、府北部地域の行政、福祉・医療関係団体、職能団体等の関係機関が一体となって、府北部地域全体で福祉人材を養成・確保・定着の対策を検討し、実施につなげる。

5 会議の主な議題

- ・京都府北部福祉人材養成システムの構築と推進について
- ・今後の府北部福祉人材確保・定着の取組について

6 開催場所

ふくちやま市民交流プラザ、舞鶴Y M C A国際福祉専門学校、宮津市保健センター、府北部地域の市町 等